



T1 山行報告

大菩薩嶺 2022年8月20～21日

1日目行程：大阪梅田（7時30分）＝京都竹田＝（8時30分）＝＜高速＞大津SA・恵那SA休憩＝
勝沼IC＝小屋平
小屋平（15時10分スタート）－石丸峠（16時35分）－大菩薩峠（17時20分）－
福ちゃん荘（18時5分着）－入浴・夕食・就寝（22時）

2日目行程：4時起床－福ちゃん荘出発（5時10分）－唐松尾根－雷岩（6時20分）－大菩薩嶺（6時40分）－
賽の河原（7時50分）－大菩薩峠（8時5分）－福ちゃん荘（8時40分）で朝食－上日
川峠（9時50分）＝やまと天目温泉＝道の駅＝勝沼IC＝京都竹田＝大阪梅田（19時30分）

A班参加メンバー：講師 谷池, (CL) 中西, (SL・装備) 入江B, (気象) 阿部, (記録) 白木



【大菩薩嶺山行での実践や学び】

- ▶ 小屋泊（テント泊）に必要な道具や装備を考え、準備。宿泊前や宿泊時に情報交換もできた
- ▶ 分岐点などで地図読みを行い、方角や地形の確認、若干山座同定も行うことができた
- ▶ 白樺の木やきのこなど、関西でもあまり目にしない植物などを観察できた
- ▶ 金剛山や六甲山への山行を経て、参加者全員が約2000mの山に登ことができ、無事下山できた
- ▶ 今まで同じ班になったことがない人とも交友を深めることができた

▶T1 大菩薩嶺山行詳細

【1日目 8月20日】

高速バスで移動。小屋平で下車し、約 2 時間の山行を実施。天候は曇時々雨で、レインウェアの着用も行なった。小屋平の登山口から 20 分ほどは樹林帯に囲まれたやや急な坂道で、高速バスから降りてすぐ歩くにはややきつく感じられた。標高が上がるにつれ、雨の合間に見晴らしの良い場所では富士山を見ることができた。スタート地点と 2 箇所の峠では、コンパスなどを使った地図読みを行った。福ちゃん荘到着後は山小屋泊組とテント泊に別れ、夕食・就寝。小屋泊者は手作りの岩風呂の利用ができた。



小屋平のバス停からスタート



木々の間から富士山が！



笹が生い茂る道を進む



雨の中、大菩薩峠に到着



宿泊先の福ちゃん荘が見えた！



食堂での夕食が始まった



和食中心のメニューがうれしい



保存食のレクチャーを受ける

【2日目 8月21日】

朝食前に大菩薩嶺山頂へ向かう行程に変更。前夜は一時的に強い雨が降り、悪天候が予想されたが小雨。山頂までの道はややザレ場が多い。雷岩へは 1 時間ほどで到着し、雲海に浮かぶ富士山も眺められた。雷岩から山頂 (2057m) へは約 20 分。福ちゃん荘への帰りは、比較的足場の良い別ルートを選択。美しい稜線も楽しめた。福ちゃん荘でおいしい朝食を味わってから下山。約 30 分でバスが待つ上日川峠の駐車場へ。



出発前のストレッチ



小雨の中、山頂を目指す



雷岩に到着する



大菩薩嶺登頂！



稜線歩きが心地良い



ザレ場の下りを歩く



なめこの味噌汁が美味



福ちゃん荘の人々がお見送り